

2027年度研修のご案内

電源地域振興センターでは、電源地域における人材の育成を支援するため、移住・定住、関係人口の創出、企業誘致、産業振興、観光振興など、地域振興に関する幅広いテーマで研修を実施しています。このたび、2027年度の研修計画がまとまりましたので、お知らせいたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

研修 内容

1 人口減少に伴うモビリティ対策（5月中旬）

人口減少の中で、地方における交通課題を解決するためのモビリティ戦略や、先進自治体事例を通し、自治体で導入するためのヒントを学びます。



2 エネルギー関連施設視察研修（6月下旬、現地視察1泊2日）

エネルギー関連施設等の視察を行い、運営事例を通じ、エネルギー施策や次世代エネルギー等の現状、広報・普及活動などを学びます。



3 地域の魅力を伝える情報発信（8月上旬）

ふるさと納税や特産品を題材に、地域の魅力を発信するうえで必要な戦略的PRの手法や、話題の見つけ方、話題づくりの方法等を学びます。



4 先進取組地域視察（10月下旬、現地視察1泊2日）

最新エネルギー施設や公共サービス・施設等の視察を行い、自治体における様々な諸課題に対する先進的な取り組みについて学びます。



5 持続可能なまちづくり（12月上旬）

全国各地の優良事例をもとに、人口減少時代における地域の存続方法や、他地域との差別化、移住定住の促進手法等を学びます。



6 地域活性化と企業誘致（2月中旬）

企業誘致の推進に向けた産業動向や関連政策について知見を深めるとともに、自治体の成功事例などを交えながら誘致へ繋げる手法を学びます。



参加対象

電源地域の自治体職員・各種団体・電力会社など地域振興に関わっている方

開催場所

電源地域振興センター会議室等・Web・現地視察先

受講方法

対面・WEBでの参加が可能です ※視察研修は対面のみとなります

参加費用

無料（予定） ※会場までの交通費・視察に係る宿泊費は自己負担となります

* 講師や、実施時期、研修内容については、変更する場合がございます。
各個別研修の詳細は、決定次第、センターHP等にてご案内いたします。



至近の研修実績



エネルギー関連施設視察視察

2025年10月23日(木)～24日(金)開催

【視察先】 苫東厚真発電所
南早来変電所（系統用蓄電池）
苫小牧バイオマス発電所

【概要】 再生可能エネルギーの導入拡大や脱炭素社会の実現に向けた最新のエネルギー技術について、視察を通じて学習しました。蓄電池による電力系統の安定化、地域資源を活用したバイオマス発電、水素の利活用、CCS（CO₂回収・貯留）など、次世代エネルギーの取組を現地で学習し、エネルギー政策の動向や地域におけるエネルギー施策のあり方を理解し、自治体業務に活かせる知識を習得しました。



電源立地地域として知るべき内容を学ぶことができ、非常に参考になった！



『新たな企業誘致戦略～企業誘致関連施策やデータセンター誘致の動向について～』

2025年11月7日(金)開催

【講師】 経済産業省経済産業政策局 地域産業基盤整備課 様
デジタル・インフラストラクチャー・コンサルティング合同会社 様

【概要】 企業の立地計画の動向と自治体の用地整備の現状を踏まえ、今後の地域経済の活性化に求められる産業政策について経済産業省から解説いただくと共に、データセンター誘致における現実的な課題や、国内外のデジタルインフラ整備における最新動向、災害に対するレジリエンス、2050年のデジタルインフラのあるべき姿等について解説いただきました。



企業立地の現状や国の動向を知ることができた。疑問を解決でき、有意義な研修だった。



『魚を“高く売る”だけでなく、地域で“稼ぐ構造”へ』

2026年7月17日(金)開催

【講師】 八戸市 様
八戸水産価値向上委員会 様

【概要】 八戸市における魚価向上に向けた高付加価値化の事例を題材に講演・トークセッションを行いました。八戸市様からは、水産資源が減少する中で水産行政が何を行うべきか、水産業の再興に向けた取組み等をお話いただきました。また、八戸水産価値向上委員会様からは、魚価向上に向けた現場での取組みと限界、それを踏まえた付加価値向上・地域ブランディングの創出・バリューチェーンの構築等の取組み、関係者のベクトルを揃えたプロセス等を解説いただきました。



他の組織や企業等における漁業振興の取組みを知る機会がないのでとても参考になった。

